

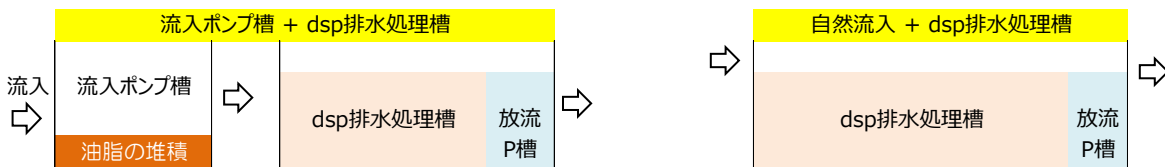


私たちは緊急出動ゼロを目指しています！

事業方針：丁寧な・熱心な作業も技術の一つです！

## おさらい-③ dsp排水処理槽は、高い油脂(n-Hex)の分解能力を備えています！ よって流入ポンプ槽は油脂を引き抜かず、ゼロポンプ槽に変えて処理槽で分解できます！

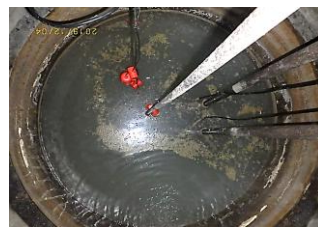
- ディスポーザー排水処理槽の放流水質は、適合評価書及び下水道法に従い定められています。
- BOD：1,300→300mg/L未満 SS：1,343→300mg/L未満 n-Hex：160→30mg/L以下です。
- 放流水質検査、1年に1回は法定水質検査機関での実施が義務付けられています。もう一つは毎月の点検時に透視度計による、簡易水質検査で透視度：3cm以上を以て、放流基準遵守と判定されています。
- ここで言う(n-Hex)ノルマルヘキサン抽出物質とは、水中の油分量を計測するための代表的な水質汚濁指標です。この指標は、ノルマルヘキサンという有機溶媒を用いて、水中から抽出される物質の総量を測定することで評価されます。
- 水質管理において重要な点は、この値が純粋な油分のみならず、界面活性剤や樹脂類も含む総合的な汚染度を示すことです。基準値を超過した排水が下水道から処理場に入ると、処理工程水に油膜が形成され、水中の酸素供給が妨げられます。このことから、ノルマルヘキサン抽出物質の適切な管理は、dsp排水処理槽においても不可欠な要素なのです。



- 駐輪場などGLラインに設置の処理槽、流入ポンプ付きタイプです。流入ポンプ槽に油脂が堆積し、処理槽に油脂の流入を阻止しています。



堆積の油脂分は、バキュームで引抜きですが…。弊社は油脂ゼロポンプで全ての油脂分は処理槽へ移行しています。一般廃棄物として油脂の引抜き拒否の自治体もあります。



- B1F～B3Fに設置の処理槽で自然流入タイプです。キッチンからの流入は、油脂全量を含んだまま流入されます。

### dsp排水処理槽、放流水質・検査報告

放流水質は1年に1回、法定検査機関で実施していますが、ほとんどの検査資料の n-Hexは、1.0mg/L未満です。まれに年に1～2箇所、5～8mg/Lの数値が検出ですが全く安全な数値です。結果から、dsp処理槽の n-Hex分解能力が実証できます！

ご依頼を受けました資料について計量の結果を、次の通り報告致します

計量の対象	単位	計量の結果	計量の手法
BOD	mg/L	12	jis k0102-1 18、21.4
SS	mg/L	100	s46環境庁告示第59号付表8
n-Hex抽出物質	mg/L	1.0未満	s49環境庁告示第64号付表4
		以下余白	

## 水物語 No147

## 倉敷市児島「国産デニムの聖地」は如何にして生まれたか？

岡山県倉敷市といえば江戸の景観を保護した美観地区が観光地として有名ですが倉敷市児島は「国産デニムの聖地」として世界から注目を集めています。

児島は元々は瀬戸内海に浮かぶ小さな島でしたが江戸時代干拓によって陸続きになりました。塩分の多い土地では農作物は育たず、代わりに耐塩性のある綿花の栽培が盛んとなりました。また県内で藍染が盛んであったことから繊維産業が発展していき、明治以降は足袋や学生服の生産が日本一のシェアとなりました。しかし戦後繊維加工の主流が合成繊維に変化していきました。そこで生き残りをかけた一手がデニムの製造でした。

国産ジーンズ第一号は米国産のデニム生地を縫製したものでした。1964年東京オリンピックの頃です。後に国内でもデニム生地が開発され、一層盛んとなっていきます。岡山県のデニム製造は原料の栽培、紡績、染色、縫製を一貫して行える好条件があります。また江戸時代から培われた縫製と染色の高い技術が合わさり「国産デニムの聖地」と呼ばれるまでになりました。「GUCCI」「LOUIS VUITTON」といったブランドのジーンズも児島から生まれました。

また岡山県では「人にやさしい、未来にやさしい」をコンセプトに織物染色工業協同組合が「倉敷染」という認定基準を設けているそうです。染色加工、製品加工における厳しい安全基準を設け人にも環境にもやさしい事業を目指しているとの事。倉敷は歴史的な文化や景観を尊重しつつ、新しい産業の発展、SDG,sへの取り組みと今、一番「イケてる」町なのかもしれません。



倉敷市児島ジーンズストリート

参考：mitetekuyone.com /岡山県観光web/倉敷染HP

**特許** クリーンテックサービス東京は「dsp・HVシステム」「油脂ゼロポンプ槽」の2つの特許でCo2削減しています！